

令和7年度 英語授業改善推進プラン

台東区立桜橋中学校

	育成を目指す資質・能力	児童・生徒の実態を踏まえた課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
1年	・小学校で学習した単語を確認しながら定着させ、併せて中学校の新出単語を習得する力。 ・基本的な英文の語順とその構文を理解する力。 ・学習した英文法を用いながら、自分や身の回りに関する事柄を英語で表現する力。	・語彙力を高めると共に、その単語を用いて身近なことや自分の考えを表現すること。 ・語順整序問題を中心とした基本的な英文の構造を理解することを目的としたこと。 ・自分の考えをまとめ、英語でそれを発表すること。	・単語テストを継続して実施し、既習単語及び新出単語を意識させながら、英文に多く触れる機会を設ける。 ・教科書の単元毎に復習教材や小テストを実施して、基本の定着を図る。 ・少人数授業の形式の中で、個別指導や発表練習の時間を確保する。
2年	・日常で使われる身近な単語や対話を聞き取る力。 ・英文の構造を理解し、英文を組み立てる力。 ・語彙力を増やし、英文の構造に基づいて自分の考えを表現する力。	・身近な事柄についての英文を聞き、その内容を理解すること。 ・基本的な英文の語順を理解すること。 ・身近な事柄について、英作文をすること。	・リスニングスクリプトを使い、音読や対話練習を通して、聞き取りのポイントを掴む活動を多く行う。 ・文法ワークを繰り返し課題とすることで、復習の機会を多くとる。 ・自分の言いたいことを表現する練習を授業の中で行う。
3年	・必要な情報を聞き取ったり、読み取ったりする力。 ・文法事項を正しく理解し、応用する力。 ・事実や自分の考えを整理し、まとまりのある文章を書く力。 ・自分の考えや身の回りの物事を英語で伝え合う力。	・まとまった英語を聞く、読む等を通して、重要とする部分を判断し、情報を掴むこと。 ・英文の語順や構造を理解し表現できること。 ・事実や自分の考えを、まとまりのある文で表現できること。 ・自分の考えを端的にまとめ、既習の表現を使って即興で伝え合うこと。	・リスニングスクリプトを使っての内容確認、繰り返しまとまった英文を読み取り、ポイントとなる部分を掴む活動を行う。 ・既習語彙の単語テストを毎週行い、普段の言語活動の中で、重要な既習語彙は確認する。 ・まとまりのある文章を書く機会を多くとる。 ・ALTを活用し、話す活動を増やす、毎学期スピーキングテストを行う。